

くるみ便り



ガーリックくんって知っていますか？わたしはこのキャラクターを「出張！なんでも鑑定団 in 下松」を見ているときに知りました。実はガーリックくん、来巻にんにくをPRするために生まれたキャラクターなのです☆来巻がにんにくの特産地として有名になるのが楽しみです(^o^)

7月号



7月16日(月)は海の日です。海の日は「海の恩恵に感謝し、海洋国日本の繁栄を願う日」として1996年に施行された祝日です。山口県は海に面しているため何の違和感もない祝日のひとつですが、海のない奈良県ではこの日を【奈良県山の日・川の日】と条例制定しているそうです！奈良県では山と川が身近な自然で、歴史と文化の源です。奈良県の良さを知るために山と川に關した様々なイベントを行っているみたいですよ(^o^)その地域の特性を生かして地元が盛り上るるように工夫しているのは素晴らしいことだと思いました。山口県でも山口県ならではのイベントもあると思うので探してみようと思います♪

くすりの保管について

もう夏本番！！この時期、特に気を付けたいのが薬の保管です。保管するにも温度、光、湿度など、迷うこともあると思います。この保管方法の詳細を定めているのが「日本薬局方」です。今回は「日本薬局方」に基づいた保管方法の一部をご紹介します！

室温とは？ 室温とは1～30℃をさします。薬の保管方法は医薬品の規格基準である「日本薬局方」で、以下のように定められています。

室温 1～30℃

冷所 1～15℃

常温 15～25℃

夏場は室温が高くなるが大丈夫？ 夏場の数週間、昼間に中心に30℃を超える程度であれば問題ないでしょう。家の中で、より涼しい場所があればそちらに保管するのもひとつ的方法ですが、湿気が多い場所は避けるようにしてください。

①多くの薬は光（紫外線）によって分解されてしまいます。光を遮断できる容器や場所に保管することが大切です。特に目薬は必ず付属の袋に入れて保管しましょう

②シロップ剤などの液剤は細菌が繁殖してしまう場合があるため、残ったものは処分してください

③軟膏や貼付剤で未開封のものは書いてある使用期限まで使用できます。混合した軟膏などは1ヶ月程度が使用期限の目安になります

④室温で保管する薬は冷蔵庫で保管すると結露で湿気を吸ってしまう場合があるので気を付けましょう



くるみ薬局のホームページは
こちらからどうぞ♪

裏面もあるよ♪